

課題図書 の 貸出 について

課題図書は利用が集中するため6月1日(土)～8月31日(土)まで、貸出はおひとり様1冊とさせていただきます。貸出期間の延長・予約は承っておりません。また、家族間での再貸出もお受けしておりません。できるだけ多くの方に利用していただきたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

※尚、7月14日(日)9:00～13:00の間は、閲覧専用分(中・高学年用)はイベントで使用するため、ご利用になれませんので、予めご了承くださいませようをお願いいたします。

第70回 青少年読書感想文全国コンクール課題図書一覧

小学校 低学年(1・2年生)

アザラシのアニュー	アニューは、産まれたばかりのタテゴトアザラシの赤ちゃん。ある日、お母さんが北極の海へ行ってしまい、ひとりぼっちになって…。アラスカで暮らす著者が描く野生動物のおはなし。
童心社 あずみ虫//作	
ごめんねでてこい	大好きなおばあちゃんに「きれい」と言ってしまった、はなちゃん。謝りたいのに、「ごめんね」という言葉が出てきません。しばらくしたある日、おばあちゃんが救急車で病院に運ばれ、入院することに…。
文研出版 ささき みお//作・絵	
おちびさんじゃないよ	テンちゃんは身体の小さな女の子。いつも「おちびさん」と言われてしまいます。そんなある日、テンちゃんよりも小さい(かもしれない)マルくんという転校生がいじめっこにからかわれているのを見て…。
イマジネーション・プラス マヤ・マイヤーズ//ぶん ヘウォン・ユン//え まえざわ あきえ//やく	
どうやってできるの? チョコレート	身近なお菓子、チョコレート。原料のカカオから板チョコレートができるまでを写真で紹介する。
ひさかたチャイルド	

小学校 中学年(3・4年生)

いつかの約束1945	ゆきなとみくは、自分は9歳だと言うおばあさんに会い、共に一日町を歩き回ること。後日、ふたりは意外な場所で彼女と再会し…。いっしょに町を歩き、語り合った、忘れられない夏の一日を描く。
岩崎書店 山本 悦子//作 平澤 朋子//絵	
じゅげむの夏	4年生の夏休みにやりたいことを宣言した、筋ジストロフィーの親友、かっちゃん。その願いを叶えてあげたくて、ぼくらは綿密に計画を練ったのだけれど…。いのちを謳歌する少年たちの姿をみずみずしく描く。
佼成出版社 最上 一平//作 マメイケダ//絵	
さようなら プラスチック・ストロー	海をよごし、海で暮らす生きものたちをおびやかすプラスチック・ストロー。ストローの発明と改良の歴史、プラスチックごみの影響や環境問題の解決策などを描く。SDGsを考え行動するための絵本。
光村教育図書 ディー・ロミート//文 ズユエ・チェン//絵 千葉 茂樹//訳	
聞いて聞いて!	音は震える空気の波。大きな音は大きくうねり、高い音は細かく震える。2つの耳で聞くと、いきいきと立体的に聞こえるんだよ。音のプロが、音のひみつと耳のはたらきを語る絵本。
福音館書店 高津 修文//文、遠藤 義人//文 長崎 訓子//絵	

小学校 高学年（5・6年生）

ぼくはうそをついた	祖父から原爆で亡くなった大おじの話を聞いたリョウタは、自分の住む広島 島の街を歩き、原爆の傷について考え始める。一方レイは、原爆で息子を 亡くしている曾祖母を救いたいと思い…。平和への祈りと希望を描いた物 語。
ポプラ社 西村 すぐり // 作 中島 花野 // 絵	
ドアのむこうの国へのパスポート	作家の家には、特別なパスポートを持った人しか入れないドアがある。子 どもたちは、パスポートやビザの申請といった課題におきあううちに、仲 間や自分をより深く知っていき…。子どもたちへのエールに満ちた物語。
岩波書店 トンケ・ドラフト // 作 リンデルト・クロムハウト // 作 リンデ・ファース // 絵 西村 由美 // 訳	
図書館がくれた宝物	親代わりになってくれる人を探すために疎開した両親のいないきょうだ い。疎開先の厳しい日々、3人にとって、村の図書館だけが救いだった-。 第二次大戦下、ロンドンから疎開したきょうだいの心あたたまる物語。
徳間書店 ケイト・アルバス // 作 櫛田 理絵 // 訳	
海よ光れ!	東日本大震災の直後から避難所となった大沢小学校。地域の被災者といっ しょに学校で寝泊まりをしていた子どもたちの思いと、子どもたちが今の 自分たちに何ができるのかを考え、取り組んだことを伝える。
国土社 田沢 五月 // 文	

中学校

ノクツドウライオウ	突然、家業の5代目候補だった兄が消えた。シューズデザイナーを夢みて いた夏希は、靴職人として100年続く老舗靴店を継ぐべきか悩む。そんな 中、祖父が作る靴を履いた人たちにおきた魔法のような変化を目の当たり にして…。
あすなろ書房 佐藤 まどか // 著	
希望のひとしずく	この町で、ふしぎなことが起きている。古い井戸がいきなり、願いをかな えてくれるようになった。理由を知っているのは、3人の中学生だけで …。世界のかたすみからおくる愛と希望の物語。
理論社 キース・カラブレーゼ // 著 代田 亜香子 // 訳	
アフリカで、バッグの会社 はじめました	アフリカのシングルマザーの力になりたい-。アフリカの貧困問題を解決 するため、女性を勇気づけ、輝かせるために、迷い、遠回りしながら、自 分の信じる道を歩んできた社会起業家・仲本千津の“進路決定”ドキュメ ンタリー。
さ・え・ら書房 江口 絵理 // 著	